

東京でそらぷちPRイベントをします！

## 子どもたちよ！実行委員会主催 子どもたちよ！ーいのちは生きるほうへ向かうー

「子どもたちよ！ 実行委員会（そらぷちキッズキャンプ/いせフィルム/MOCプロジェクト）」（2011年9月発足）では、東日本大震災から約1年となる2月に、映画、絵本、そして人の出会いと語りを通して、子ども、そして「いのち」を多角的に見つめる集いを企画しました。メインイベントは、〈映画上映とトーク〉で構成したプログラムです。映画は、ドキュメンタリー映画『大丈夫。ー小児科医・細谷亮太のコトバー』（2011年製作/伊勢真一監督）。この映画は、去る1月16日に発表された「2011年第85回キネマ旬報文化映画ベスト・テン」で第1位を受賞しました。受賞後、都内では初めての上映となります。トークは、細谷亮太医師を中心に、柳田邦男（ノンフィクション作家）、いせひでこ（絵本作家）、伊勢真一（映像作家）がそれぞれの立場から、いのちへのメッセージを発信します。みなさまのお越しをお待ちしております。

■日時：2012年2月18日（土）18:50～

■場所：なかのZERO大ホール

■映画「大丈夫。」上映 トークショー「いのち」によりそって

■前売：おとな1500円 子ども（小・中学生）・障がい者1000円\*当日はプラス500円  
親子券2200円（前売のみ/おとな1名・子ども1名で入場できます）

また、同日13:30から上映される、病気と闘う子どもたちの10年間のキャンプの記録をベースに構成したドキュメンタリー『風のかたちー北海道・滝川編ー』は、そらぷちキッズキャンプでの活動の記録です。大自然の中で子どもたちが生き生きと動き回り、語り、笑う世界が描かれます。こちらもぜひご覧下さい。

『風のかたちー北海道・滝川編ー』（2004年製作/52分/伊勢真一監督）

日時：13:30～ 上映 トーク：細谷亮太（小児科医）、斉藤とも子（女優）

場所：展示ギャラリー（なかのZERO本館 地下2F）

入場料：1500円（定員90人）

### ★チケット取扱い★

▶メインイベント おとな/子ども券 前売  
なかのZERO チケットセンター（本館1F お客さまカウンター）  
TEL: 03-3382-9990 <http://nicesacademia.jp/>

▶メインイベント 親子券 前売/ヒューマンドキュメンタリー映画上映とトーク  
子どもたちよ！実行委員会  
TEL: 03-3407-2533 FAX:03-3499-0547 メール: [kodomotachiyo@gmail.com](mailto:kodomotachiyo@gmail.com)

2月14日から19日まで同会場の展示ギャラリーにおいてそらぷちキッズキャンプのパネル展示とグッズ販売もしておりますのでお近くにお越しの折にはぜひお立ち寄り下さい。

solaputi kids' camp



14火 15水 16木 17金 18土 19日

<b>メインイベント</b> 子どもたちよ! —いのちは生きるほうへ向かう— 大ホール 全席自由					映画『大丈夫。』上映 トーク「いのち」によりそって 開場 18:20 開演 18:50
<b>ミニシアター@なかの</b> ヒューマンドキュメンタリー 映画上映とトーク 視聴覚ホール(本館地下2F) 全席自由(定員90人)各回入れ替え 開場は開演20分前	映画 『傍(かたわら)』 開演 ①10:30 ②14:00				映画 開演 『傍(かたわら)』10:00 『風のかたち』13:30 『大きな家』16:00
<b>展示イベント</b> 展示ギャラリー(本館地下2F) 入場無料 11:00～19:00 最終日のみ17:00終了	いせ ひでこ『木のおかちゃんズ』絵本原画展 参加イベント いっしょに描こうポストカード 2/14(火) 14:00～ 2/18(土) 16:00～ 2/19(日) 15:00～ 北海道滝川市・そらぶちキッズキャンプからのたより				

※プログラムは都合により変更になる場合があります。

**チケット取り扱い(発売日2011年12月1日)**

2/18(土)メインイベント		2/14(火)・18(土)ミニシアター
おとな/子ども券 前売 全席自由 おとな(高校生以上): 1,500円 子ども(小・中学生): 1,000円 ※当日はプラス500円	親子券 前売 全席自由 2,200円 ※おとな1名、子ども1名 入場可、限定100組	全席自由 1プログラム 1,500円 (各回入れ替え 定員各90人)

**なかのZERO チケットセンター**

本館1F お客さまカウンター  
10:00～19:00  
03-3382-9990  
10:00～19:00

インターネット  
<http://nicesacademia.jp/>  
\*セブン-イレブンでの受取、代金引換宅配での受取は別途手数料がかかります。

子どもたちよ! 実行委員会  
TEL 03-3407-2533 平日10:00～18:00  
FAX 03-3499-0547  
Eメール kodomotachiyo@gmail.com

- 日時、プログラム名、枚数、氏名、連絡先をお知らせください。
- 2/18親子券は受付後、郵便振込用紙を同封してお送りします。到着後、代金をお振り込みください。振込手数料はご負担願います。
- 2/14・18 ミニシアターのチケット代金は当日会場でご精算ください。

\*ご予約・ご購入後のキャンセル・変更は致しかねますので、ご了承ください。

**主催: 子どもたちよ! 実行委員会** 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-3-7青山N-ブリックビル3F (MOCプロジェクト内)

**公益財団法人そらぶちキッズキャンプ**  
北海道滝川市の丸加高原に2012年秋に正式オープンする、日本では初めての「病気とたたかう子どものための自然体験施設」。施設の建設・管理などは、すべて寄付金によって運営されている。  
<http://www.solaputi.jp/>

**いせフィルム**  
ヒューマンドキュメンタリー映像作家の伊勢真一作品を中心に企画・製作・上映を手がける。阿倍野、花巻、大倉山などで独自に映画祭を開き、若手作品のプロデュースも積極的に手がけている。  
<http://www2.odn.ne.jp/ise-film/>

**MOCプロジェクト**  
出版やイベントなどを通して、いまを生きる人々と出会う喜びを伝え、世代をつなぐムーブメントを展開しているプロジェクト。書籍「MOC(モック)」としては、小児がん、食、3.11、子どもの力などをテーマに発行。  
<http://mocjapan.com/>

共催: なかのZERO 指定管理者  
後援: 中野区教育委員会 社団法人中野区医師会 杉並区教育委員会  
協力: 中野区立小学校PTA連合会 東京工芸大学 目白大学 なかの生涯学習サポーターの会 NPO法人ZEROキッズ NPO法人ドングリの会  
優れたドキュメンタリー映画を観る会 メイシナメ 公益社団法人日本フィランソロジー協会  
協賛: エーザイ株式会社 NPO法人おもちゃライブラリー 大日本住友製薬株式会社 協和発酵キリン株式会社

★★★ 絵: いせ ひでこ 写真協力: 伊丹 豪 デザイン: ジオグラフィック

東日本大震災から一年。  
みんなで見て、話して、つながっていこう。

なかのZEROに集った一人ひとりが  
いのちのメッセージを確認し合い、それぞれの  
場所へ持ち帰るはじまりの時。  
出会いの言葉は「子どもたちよ!」。

# 子どもたちよ!

—いのちは生きるほうへ向かう—

2012年2月18日(土) 18:50開演(18:20開場)

なかのZERO 大ホール 全席自由

前売: おとな(高校生以上)1,500円 子ども(小・中学生)1,000円  
親子券(おとな1名・子ども1名)2,200円

映画 『大丈夫。—小児科医・細谷亮太のコトバー』 上映  
(伊勢真一監督作品)

トーク 「いのち」によりそって

2011年  
第85回キネマ旬報  
文化映画ベスト・テン  
第1位

赤ちゃんは人々の希望を  
背負って現れ、導きさえする存在。

子どもはみんな  
「いのちにみみをすます」  
存在なんだな。



いせ ひでこ  
(絵本作家)



柳田 邦男  
(ノンフィクション作家)



細谷 亮太  
(小児科医)



伊勢 真一  
(映像作家)



司会:  
斉藤 とも子(女優)

子どもは死んじゃあいけない  
人たちだよ。

絵本は、大人にも子どもにも、  
生きる道標になるすばらしいメディア。

同時開催  
2/14～19

いせ ひでこ『木のおかちゃんズ』絵本原画展  
北海道滝川市・そらぶちキッズキャンプからのたより  
ヒューマンドキュメンタリー映画上映とトーク



主催: 子どもたちよ! 実行委員会 共催: なかのZERO 指定管理者 後援: 中野区教育委員会 社団法人中野区医師会 杉並区教育委員会



# 子どもたちよ! —いのちは 生きるほうへ 向かう—

2012年2月14日(火)~19日(日)  
なかのZERO

このイベントは、東日本大震災から1年を期して、いま、あらためて「いのち」への思いをつなげようと考えた仲間が集まり、企画しました。一人ひとりの中にある「子どもたちよ!」という思いを育むためのメッセージをたっぷり用意しました。

## 子どもたちよ! メイン イベント

2/18(土)  
18:50開演(18:20開場)  
大ホール 全席自由

おとな(高校生以上).....前売 1,500円 当日2,000円  
子ども(小・中学生).....前売 1,000円 当日1,500円  
親子券.....前売のみ 2,200円

\*親子券はおとな1名、子ども1名で入場できます。  
限定100組。実行委員会のみ取り扱い。

## 子どもたちよ! —いのちは 生きるほうへ 向かう—

みんなで見て、話して、つながっていこう。1本の映画をみんなで見て、それをきっかけとして、さまざまな場所で「いのち」を見つめ続けてきた作家や医師が語り合います。

## 映画「大丈夫。—小児科医・細谷亮太のコトバ—」上映

2011年製作(85分)  
監督:伊勢 真一

2011年 第85回 キネマ旬報 文化映画ベスト・テン 第1位



「大丈夫。」は小児科医・細谷亮太さんのログセです。40年来、小児がん治療の最前線で、子どもたちの「いのち」と向き合い続けてきた細谷医師は、その様々な想いを俳句にして記憶してきました。

前作「風のかたち—小児がん仲間たちの10年—」での「いのち」のメッセージに続き、限りある命を精一杯生きた子どもたちの姿を細谷亮太という医師の生き方とコトバを通して描いた、俳句で綴る、ヒューマンドキュメンタリーです。

## トーク「いのち」によりそって

出演 いせ ひでこ(絵本作家)

細谷 亮太(小児科医)

柳田 邦男(ノンフィクション作家)

伊勢 真一(映像作家)

司会 斉藤 とも子(女優)



## 子どもたちよ! 展示 イベント

2/14(火)~19(日)  
11:00~19:00  
(最終日は17:00終了)  
展示ギャラリー(本館地下2F)  
入場無料

## いせ ひでこ「木のおかちゃんズ」絵本原画展

「木のおかちゃんズ」は、3.11をきっかけに、いせひでこさんが創った絵本です。「子どもと、おなかに赤ちゃんのいる人のことを考えながら描いた」と言います。いのちのつながり、未来への希望をこめた絵本の世界を感じてください。

## 参加イベント いっしょに描こうポストカード

いせひでこさんと、木のおかちゃんやいろいろなちを描いてみよう。どなたでも参加できます。下記の時間帯に直接お越しください。

## 参加無料

2/14(火) 14:00~15:00

2/18(土) 16:00~17:00

2/19(日) 15:00~16:00

協力:平凡社



## 北海道滝川市 そらぶちキッズキャンプからのたより



2012年秋 開園!



「病氣とたたかう子どもたちに夢のキャンプを!」を合い言葉に、北海道滝川市で開園準備を進めている「そらぶちキッズキャンプ」(代表理事・細谷亮太)は、日本で初めての、病氣とたたかう子どもたちのための自然体験施設です。2012年秋の正式オープンを前に、市内では初めての本格的な活動紹介となります。子どもたちの夢をかなえる場所の誕生を、みんなで応援しましょう!

## 子どもたちよ! ミニシアター @なかの

2/14(火)・18(土)  
視聴覚ホール(本館地下2F)  
全席自由  
1プログラム1,500円(定員90人)  
各回入れ替え(開場は開演20分前)

## ヒューマンドキュメンタリー映画上映とトーク

映画を見る、そして話す。そこから驚くほどいろんな発見や気づきが生まれます。「映画は見てもらってはじめて映画に成る」という伊勢真一監督が、自主製作・自主上映活動からつくってきたスタイルです。子どもの力、未来への希望を感じるドキュメンタリー作品上映と語り合いを、2日間だけのミニシアターでぜひご覧ください。

## 完成特別有料試写会

『傍(かたわら)—3月11日からの旅—』

2/14(火) 開演①10:30~

トーク:①いせ ひでこ、伊勢 真一

開演②14:00~

トーク:②伊勢 真一

2/18(土) 開演10:00~

トーク:苫米地 サトロ、伊勢 真一

『風のかたち—北海道・滝川—』

\*滝川はそらぶちキッズキャンプ所在地

2/18(土) 開演13:30~

トーク:細谷 亮太、斉藤 とも子

『大きな家—タイマグラの森の子どもたち—』

2/18(土) 開演16:00~

トーク:澄川 嘉彦、浅野 房世



『傍(かたわら)—3月11日からの旅—』

2012年製作 監督:伊勢 真一

東日本大震災の私的な映像記録。宮城県巨野町に暮らす友人のミュージシャン、苫米地サトロの安否を訪ね、カメラの旅は始まった。3月11日からの旅……。被災地の、被災者の傍らでの1年。おぼろげとカメラを回し続けながら得た確信は、「いのち」は生きるほうへ向かうという希望。



『風のかたち—北海道・滝川—』

2004年製作(52分) 監督:伊勢 真一

映画「風のかたち—小児がん仲間たちの10年—」は、病氣とたたかう子どもたちの10年間のキャンプの記録をベースに構成したドキュメンタリー。北海道・滝川編は、そらぶちキッズキャンプでの記録です。大自然の中で子どもたちが生き生きと動き回り、語り、笑う世界が描かれます。



『大きな家—タイマグラの森の子どもたち—』

2009年製作(107分) 監督:澄川 嘉彦

早池峰山のふもとの森で、東京から移り住んだ子どもたちが、自然に育まれる日々を7年間記録したドキュメンタリー。四季の巡りの中で、生きとし生けるものの「命」が描かれます。ある日、一番上の女の子がつぶやきました。「わたしたち、大きな家にすんでるんだね」。

## 出演者紹介



いせ ひでこ 画家 絵本作家

北海道札幌市生まれ。絵本に「よだかの星」「にいさん」「あの路」「1000の風 1000のチェロ」「大きな木のような人」「まつり」など多数。フランスほか海外でも翻訳出版されている。今回は東日本大震災に心動かされ制作した「木のおかちゃんズ」の原画展、トークゲストなど積極的に参加。



細谷 亮太(ほそや りょうた) 小児科医 聖路加国際病院副院長  
48年山形県生まれ。70年代にアメリカで最先端の小児がん医療を学ぶ。俳人(俳号は曉々)としての活動も旺盛。著書は「生きようよ」「優しさはどこから」「なみだ」など多数。公益財団法人そらぶちキッズキャンプの代表理事として、正式開園に向けて多忙の日々を送る。



柳田 邦男(やなぎ くにひこ) ノンフィクション作家

36年栃木県生まれ。NHK記者を経て、作家活動に入る。終末期医療、脳死問題、心の危機、言葉の危機、絵本の重要性など、生と死にかかわる幅広いテーマで積極的な執筆・講演活動を行っている。「みんな、絵本から」「僕は9歳のときから死と向きあってきた」など著書多数。



伊勢 真一(いせ しんいち) ドキュメンタリー映像作家

49年東京都生まれ。「奈緒ちゃん」「ありがとう」「えんとこ」「朋あり」「白い花はなぜ白い」「ゆめみたか」「風のかたち」「大丈夫。」をはじめ、多くのヒューマンドキュメンタリーを監督。プロデューサー作品として「タイマグラばあちゃん」「ツヒノスミカ」など。



斉藤 とも子(さいとう ともこ) 女優

61年兵庫県生まれ。15歳でNHKドラマでデビュー。映画、テレビ、舞台などで活躍。子育てをしながら、大検を経て、東洋大学大学院修士課程卒業。05年「きのご雲の下から、明日へ」を上梓。NHKFMシアター「夕凧の街 桜の国」は06年度文化庁芸術祭優秀賞受賞。



苫米地 サトロ(とまべち さとろ) シンガーソングライター

福島県生まれ。伊勢真一監督作品「風のかたち」のテーマ曲を唄い、上映会場などでもライブを行う。今回の震災で被災、地元の宮城県巨野町で友人とともに「臨時災害ラジオFMおおぞら」を立ち上げ、地域の復興・復興のため日々を過ごしている。



澄川 嘉彦(すみかわ よしひこ) ドキュメンタリー映像作家

63年広島県生まれ。NHK勤務を経て99年退社、若手タイムグラに移り住む。2004年映画「タイマグラばあちゃん」を発表。09年に子どもたちの森での暮らしを記録した「大きな家」を完成。ハヤチネプロダクション代表として東北をベースに様々な映像作品を手がけている。



浅野 房世(あさの ふさよ) (公財)そらぶちキッズキャンプ執行理事

大阪府生まれ。上智大学卒業(専攻はNPO経営)。九州大学で博士号取得。兵庫県立大学付属研究所で植物介在療法の教育カリキュラムと指導方法を具現化。現在は東京農業大学バイオセラピー学科植物介在療法学研究室教授。そらぶちキッズキャンプは2002年の計画当初から関わる。